

日時 平成28年6月29日
午前10時～12時
場所 女良生活改善センター



H	2	8		
女	良	地	区	
ま	ち	づ	く	り
ふ	れ	あ	い	
ト	ー	ク		

- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 昨年のふれあいトークの対応状況について
- 4 平成28年度分わかりやすい予算書及び地区の事業概要について
- 5 おらっちゃ創生に向けて
- 6 意見交換会
- 7 地域活動拠点について
- 8 閉会あいさつ

市長あいさつ

昨年度のふれあいトークの 対応状況について

対応済

- 1102-千石水路復旧工事
- 1103-シティマネージャー着任

28年度内

- 1104-消防分団員の確保・活動
- 1106-ため池（宮田池）整備事業

可能

29年度以降

- 1107-市の活性化と働き口の創出

未定

- 1105-虻が島への渡船、遊歩道整備
- 1108-電動の乗り物

参考意見

1101-イノシシ対策

1.安定した雇用を創出する

1107-市の活性化と働き口の創出

2.新しいひとの流れをつくる

1103-シティマネージャー着任

1105-虻が島への渡船、遊歩道整備

4.時代に合った地域をつくる

1101-イノシシ対策

1102-千石水路復旧工事

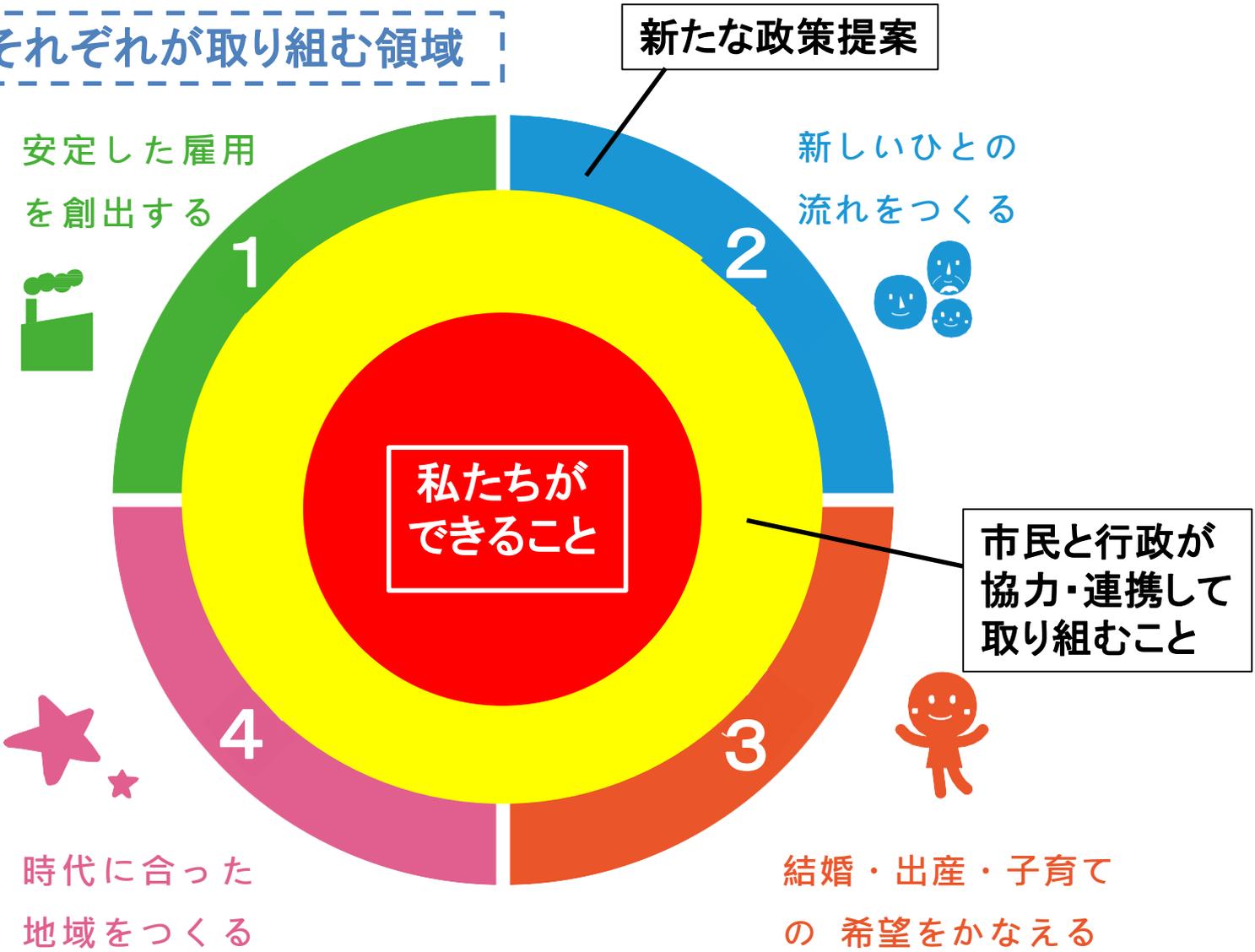
1104-消防分団員の確保・活動

1106-ため池（宮田池）整備事業

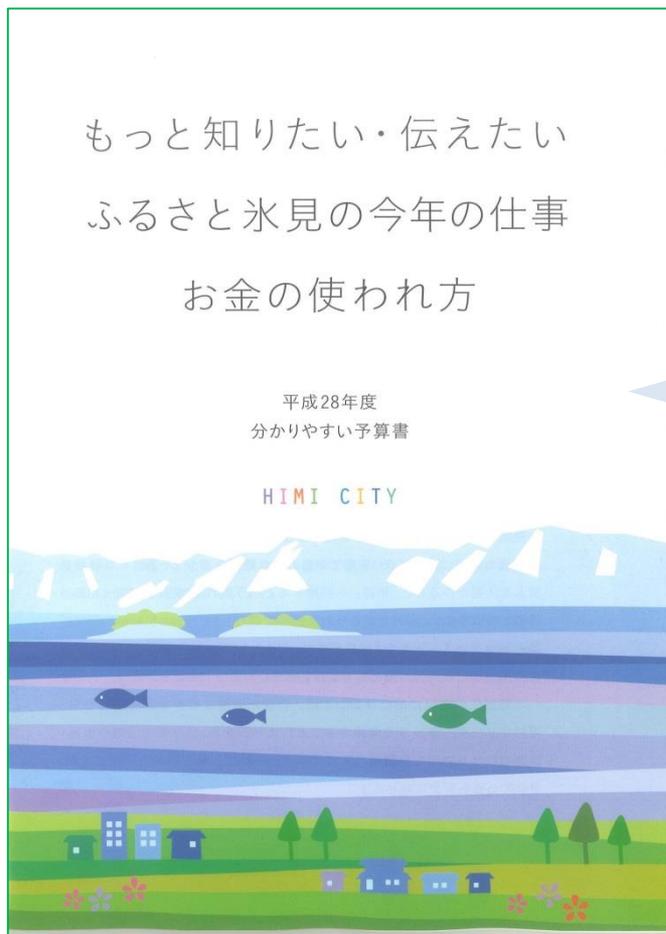
1108-電動の乗り物

3.結婚・出産・子育ての希望をかなえる

地方創生・それぞれが取り組む領域



平成28年度分かりやすい予算書



この1冊で
氷見市の予算が
財政が
「見える・分かる」

氷見市総務部財務課

1 発刊のねらい

人口減少時代における地方創生の地域づくりを進める上で、現在の氷見市の財政状況や、市民の皆様からお預かりした大切な「公金」の使い道について、積極的な情報公開を進めることにより、氷見の未来政策への理解を深めていただき、「協働(＝おらっちゃ創生)のまちづくり」を推進することを目的としています。



2 予算書の内容

平成28年度分わかりやすい予算書の構成は、次のとおりです。

(1)	氷見市の予算と財政状況
(2)	平成28年度予算の個別事業紹介
(3)	暮らしの情報編



(1) 氷見市の予算と財政状況

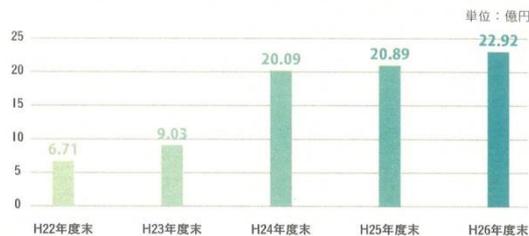
- Q1 平成28年度予算の概要はどのようになっていますか？
- Q2 氷見市民“一人当たり”どれだけの予算があるの？
- Q3 氷見市の予算にはどんな《収入》があるの？
- Q4 氷見市の予算にはどんな《支出》があるの？
- Q5 氷見市の財政の現状は？
- Q6 氷見市の貯金と借金はどれぐらい？
- Q7 氷見市の資産の現状と今後の見通しは？

「氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について

(1) 氷見市の予算と財政状況

Q6 氷見市の貯金と借金はどれくらい？

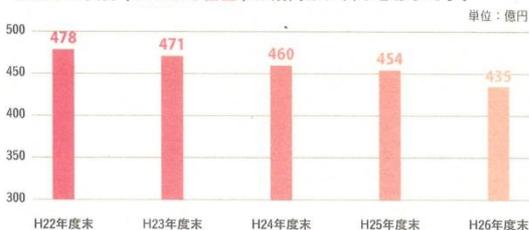
A 氷見市の財政調整基金（いわゆる貯金）の残高は、次のとおりです。



ポイント

- 財政調整基金は、急激な収入の落ち込みや災害の発生などにより一時的に多額の経費がかさむなどの不測の事態に備えて積み立てるものです。
- ここ数年は、財政調整基金の残高は増加傾向にありますが、今後のまちづくりのための事業に備え一定程度の残高を確保する必要があります。

氷見市の債務（いわゆる借金）の残高は、次のとおりです。



ポイント

- ここ数年は、借入金の繰上償還の実施に伴い、債務総額は徐々に減少してきています。
- しかし依然として過去の借金の返済に要する経費が市の予算に占める割合が高いこと、今後も新規の借入れなどについて適正に管理する必要があります。

🔊 ここまでを振り返って…

ここまで、氷見市の平成28年度の当初予算の概要と、財政の現状について紹介させていただきました。

借金負担（実質公債費比率）や財政の自由度（経常収支比率）などの指標や、貯金（財政調整基金）、借金（債務総額）の残高をもとに財政の現状をみると、氷見市の財政は概ね健全性を保っている状態といえます。

一方で、

- ① 人口が減少すると、市税や地方交付税の減少につながる
- ② 市の資産（道路、保育所、学校施設、公園等）の更新時期を迎え、サービス水準を維持するには、修繕等の更新費用がかかる

などの、将来予測に立って、バランスのとれた人口の増加につながる支出を意識し、財政の健全性を維持する必要があります。

したがって、今後40～50年先の人口予測や財政予測を見通しながら、未来の課題を先取りし、未来収益を予測して投資判断を行っていく必要があります。

次ページからは、将来に渡って更新していく「氷見市の資産の現状と今後の見通し」、人口減少社会に立ち向かうための道標である「氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について詳しく説明します。

氷見市の平成28年度当初予算の内容や財政状況について、グラフ等を用いて分かりやすく記載しています。

(2) 平成28年度予算の個別事業紹介

地方創生4つのキーワード

基本目標

(P32～P41)

安定した雇用を
創出する



1

(P42～P53)

新しいひとの
流れをつくる



2

氷見
HIMICITY

4

時代に合った
地域をつくる



(P72～P93)

3

結婚・出産・子育ての
希望をかなえる



(P54～P69)

昨年10月に策定した
「氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の4つの
基本目標ごとに事業を分類し、紹介しています。

1 安定した雇用を創出する【予算額 9億910万円】

- 1) 氷見市の海・里・山の幸の魅力や、特性を活かしたビジネス化の実施
- 2) 氷見市内での資金循環の維持・加速
- 3) 子育てと両立する創業・雇用の創出

2 新しいひとの流れをつくる【予算額 2億5226万円】

- 1) 様々な世代の氷見出身者の還流(ふるさと氷見での人材の定着)
- 2) 「里海での生活と里山での生活が同時にかなうまち氷見」への移住・定住の実現
- 3) 氷見ならではの魅力・強みを活かした交流の実現

3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

【予算額 5億6945万円】

- 1) 若者が早期に結婚し、子どもを中心として家族が幸せを実感できる生活の実現
- 2) 妊娠・出産に関わる負担の軽減
- 3) 仕事と家庭の両立をしながら、子育てを楽しみと感じられる社会の実現

4 時代に合った地域をつくる【予算額 14億683万円】

- 1) 地域に住み続けるための健康的自立(健康寿命の延伸)
- 2) おらっちゃん創生(各地域・各団体等による各々の地方創生の推進による、自分ごと・みんなごと・世の中ごとの好循環の確立)
- 3) 暮らし続けられる地域社会を実現する都市空間設計
- 4) 未来共創型の自治体経営モデルの構築

(2) 平成28年度予算の個別事業紹介

◆個別事業紹介の見方

①新規・拡充・継続の別

新規事業、拡充事業、継続事業の表示

③事業の担当課及び電話番号

この事業を行う課名及び電話番号

②事業費

この事業にかかる費用の合計

拡充 地域おこし協力隊事業費

60,899千円

前年度 12,610千円

担当課 秘書・市民とともに創る未来政策課

TEL 0766-74-8011

■ 少子高齢化・将来的な人口減少により地域の担い手不足や集落機能維持が危惧されているなか、地域おこしに意欲溢れる人材を積極的に受け入れ、新たな視点で地域を見つめ、地域住民と連携して地域課題解決や地域づくり、移住・定住、起業・実践を支援します。

■ 平成27年度から第1期生6名が、都市農村交流、移住・定住、6次産業化・起業支援の各分野で、これまでの経験や技能を活かして多くの団体と連携して活動しています。

■ 平成28年度には第2期生9名を募集し、地方創生実現に向けた活動や受入れ地域や団体等における地域おこし活動を主とする活動として配置する予定です。

(業務内容)

- 魚食の普及
- 映像制作の技術を活かした市の情報発信
- 移住希望者の現地VRリングや空き家物件情報収集・発信



④事業の内容

この事業の目的や、具体的に
に行う取り組み

⑤財源

この事業を実施するために必要
となるお金がどこから来ているか

⑥経費内訳

財源が、主にどのようなこと
に使われているか

源		経費内訳	
ふるさとづくり基金	60,899	協力隊報酬費	32,130
		協力隊活動費	27,951
		協力隊募集経費	818

[単位: 千円]

(3) 暮らしの情報編

- 氷見市のホームページが新しく・使いやすくなりました
- 便利で簡単！マイナンバーとコンビニ交付サービス
- お父さん・お母さんの子育てをお手伝い
- 災害・緊急時はこのようにお伝えします
- 災害・緊急時の指定避難場所
- 市庁舎フロアをご案内
- 各課のしごと
- 庁内電話番号簿

(3) 暮らしの情報編

ホームページの使い方、子育て情報、各課の仕事など、日頃の暮らしに活用できる情報を掲載

1 氷見市のホームページが新しく・使いやすくなりました

■平成28年4月1日から、氷見市のホームページが新しくなりました。これは、市民とホームページ関連事業者で組織した検討委員会において、日本「市民にやさしい」「市民の声が反映される」「進化していく」ホームページの実現に向けて検討し、公開に至ったものです。この公開がゴールではなく、これからも市民の皆さんにとってより親しみやすく、また使いやすいよう改良を重ねていきます。ぜひ、パソコンやスマートフォンなどで、新しくなったホームページに遊びに来てください。

ホームページへのアクセスはこちらから ▶ www.city.himi.toyama.jp/

🔊 市が保有する情報を効果的に発信
調査の結果、市として持っている有用な情報が効果的に発信されていないという実態がわかりました。これらをもまえ、市が保有する情報のあり方について見直しを行いました。

❗ 広報ひととホームページの情報連帯を強化
広報ひとに掲載された記事よりも多くの写真や、動画の閲覧ができるようになりました。ひと永くグルメ博やひとまつりなどの取材では、多くの写真を撮影しますが、広報ひとに掲載できるのは数枚です。広報ひと4月号から起用された「広報記事番号検索機能」により、これまで紹介できなかった写真を掲載したり、動画などインターネットならではの表現でより詳しい情報をお伝えすることができるようになりました。

? 「広報記事番号検索機能」について

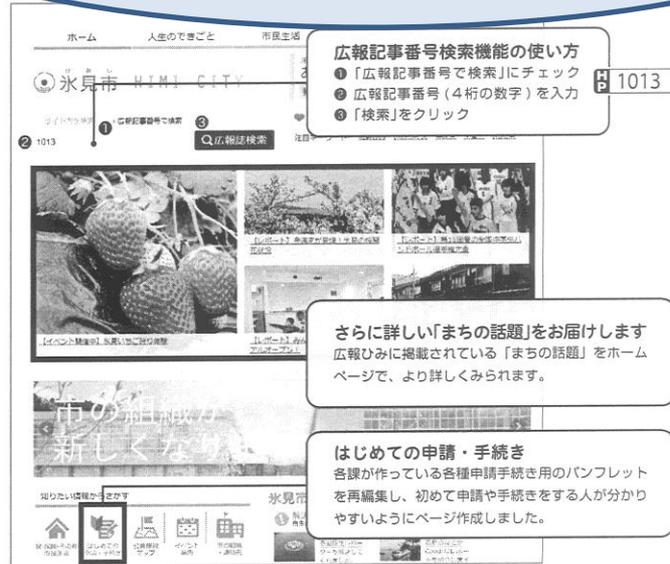
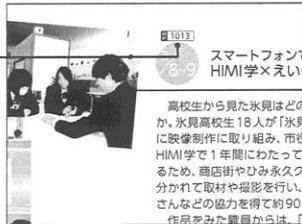
HP 1013

広報ひと4月号から、記事と一緒に掲載されている番号

氷見市のホームページ上で気になる記事の番号を検索すると、その記事についての詳しい情報をご覧頂けます。



SNS(インターネット上の交流サービス)で共有(シェア)もできます!



広報記事番号検索機能の使い方
①「広報記事番号で検索」にチェック
② 広報記事番号(4桁の数字)を入力
③「検索」をクリック

さらに詳しい「まちの話題」をお届けします
広報ひとに掲載されている「まちの話題」をホームページで、より詳しくみられます。

はじめての申請・手続き
各課が作っている各種申請手続き用のパンフレットを再編集し、初めて申請や手続きをする人が分かりやすいようにページ作成しました。

✉ 氷見市おしらせメール
登録はこちらから ▶ www.city.himi.toyama.jp/hp/shisei/kouhou/website/mail
大雨や大雪などの気象警報や避難勧告などの緊急情報や、地域子育てセンターからの子育てに関する情報をお届けします。
※旧ホームページで配信してきたおしらせメールを継続して配信希望の方は、登録済みのアドレス宛にお送りしたメールからご登録をお願いします。

🎥 動画配信ページ
登録はこちらから ▶ www.city.himi.toyama.jp/hp/special/movie
市政について分かりやすくお伝えするため、ケーブルテレビで配信されている氷見市政ナビゲーションや氷見市に関する動画を活用し、積極的に情報発信を行います。

お問い合わせ
秘書・市民とともに創る未来政策課
☎ 74-8012 ✉ shiminjyohou@city.himi.lg.jp

女良地区の事業概要

実施年度	実施事業名	具体的な内容及び箇所	補助等金額	担当課	備考
H28	健康ウォーキング	地区一般住民を対象としたウォーキング教室を実施	5,000	健康課	秋頃 石動山
H28	らくらくメニュー教室	乳幼児とその保護者を対象に教室を開催し、食習慣の改善を図る	7,000	健康課	11月24日
H28	介護予防 高齢者レクリエーション教室	高齢者を対象にレクリエーション教室を実施することで、閉じこもりや要介護状態になることを予防する。	2,100	健康課	姿 中 田
H28	介護予防 高齢者元気ハツラツ教室	高齢者がいきいきと自立して生活できるように、食生活改善に関する知識の普及を図る。	3,000	健康課	中波

実施年度	実施事業名	具体的な内容及び箇所	補助等金額	担当課	備考
H28	多面的機能支払交付金	農地保全活動(草刈り・泥上げ等) 農村環境保全活動(花壇の造成等)へ支援 長坂(766,000)、平沢(161,400)、平(54,000)	981,400	農林畜産・いのしし等対策課	
H28	中山間地域等直接支払	農業施設の整備(農道、水路等の補修) 営農活動(農業機械購入等)への支援 長坂(3,961,944)、平沢(935,528)、姿(1,597,991)、中田(362,880)	6,858,343	農林畜産・いのしし等対策課	
H28	棚田オーナー事業	長坂地区(氷見市棚田保全推進会議)	350,000	農林畜産・いのしし等対策課	
H28	地域コミュニティ活性化事業	女良の風景写真コンテスト	26,700	中央公民館	
H28	〃	ワカメ養殖体験	25,900	〃	
H28	〃	ミニ門松づくり教室	6,800	〃	

実施年度	実施事業名	具体的な内容及び箇所	補助等金額	担当課	備考
H28	市民文化プログラム推進事業	・教育・地域コミュニティ・定住誘導型DMO＋アーツ アーティストが学校施設に滞在しながら、地域の子もたちをはじめとした住民を巻き込みながら創作活動を行うことにより、その地域の記憶や伝統について見つめ直す機会を創出し、地域のシンボルを創造する文化プログラムを実施する。	6,033,000	芸術・新文化施設マネジメント室	
H28	水路整備地域支援事業	平沢地区 300×300水路敷設 L=22m	上限 500,000	建設課	申請受理済

おらっちゃ創生に 向けて

我ながら、バカがつくほどだと思う
この地域を思う心は。

はじめよう。
MY地方創生
(おらっちや創生)

森杉 國作さん

昭和16年生まれ、八代在住。八代郵便局退職後、八代地区自治振興委員長に就任し、八代小中学校の統廃合問題に取り組む。八代環境パトロール隊の結成や、会長を務めるNPO法人八代地域活性化協議会が県内で初めて地域住民が主体となってNPOバスの運行を開始するなど、社会活動に精力的に取り組んでいる。その他、八代地区社会福祉協議会長や氷見市シルバー人材センター理事長などを歴任。





氷見元気やさいの会



意見交換会

閉会あいさつ